

ビジネスアイデアの概要

日常生活で緊張やストレスを感じた際に、周囲の目を気にせずその場で心身を整える手段は十分に普及していない。

本事業では、不安やストレスを感じやすい個人を対象に、手で握るだけで自然にリラックス状態へ導く物理刺激デバイスの開発・事業化を目指す。

事業者情報

メンバー

- ・ 竹腰 直樹
- ・ 森田 純哉
- ・ 福田 裕士

ビジネスアイデアを事業化するための課題

- ・ 物理刺激がリラックス状態に与える影響の検証
- ・ 感情状態推定（感圧・動作等）の有効性評価
- ・ 日常利用を想定したプロトタイプ的设计・試作
- ・ 製品価値の言語化および市場ニーズの検証
- ・ 初期ターゲットユーザーおよび利用シーンの特定
- ・ 安全性および使用時リスクの評価

事業化の見通し

物理刺激とリラックス状態の関係性については、既存研究や装着型デバイスにより一定の有効性が示されている。一方で、デバイス単体で完結し、携帯可能かつ周囲に気がつかれずに使用できる形態において、同様の効果を実現するための刺激設計やインタラクションについては、十分に検証されていない。

そのため、物理刺激の設計および感情状態推定の基礎検証と試作機開発を通じて、当該コンセプトにおける技術的実現可能性を明確化するとともに、ユーザー検証を通じた利用価値および利用シーンの具体化を進め、事業化に向けた基盤の構築を目指す。

ビジネスアイデア概要図等

